

SDGs未来都市である川崎市・横浜市が連携イベントを開催します！

- 本市では、昨年7月にSDGs未来都市への選定等を受け、全庁一丸となってSDGs推進に向けた取組を進めており、その一つとして、市内中小企業に対するSDGs普及促進に向けて取り組んでいます。
- この度、本市と同じく政令指定都市でSDGs未来都市の選定を受けた横浜市等と初めて連携したイベントを開催することとなりました。三井住友銀行との共催で、地域の金融機関を巻き込みながら産官金でSDGsの取組を進め、企業価値向上を図ることを目的とした内容です。
- 今後も、市民、企業、団体等の多様なステークホルダーと連携・協働し、「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまちかわさき」をめざした取組を推進します。

概 要

開催日時	令和2年2月7日（金）13時00分～17時00分（受付12時30分～）
会 場	パシフィコ横浜 会議センター5階（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
内 容	三井住友銀行、川崎市、横浜市から、それぞれ市内企業等によるSDGsに係る取組の事例紹介（添付資料参照） ※ <u>本市セッション</u> では、 <u>「その取組もSDGs！～企業の技術で持続可能な社会を実現～」</u> と題し、 <u>日本原料株式会社</u> （ろ過材交換不要の浄水装置「シフォンタンク」で被災者支援）及び <u>株式会社ROX</u> （「来店客数予測AI-Hawk-」で食品ロス削減） <u>にご登壇頂きます。</u>
主 催	川崎市、横浜市、三井住友銀行
共催（予定）	横浜銀行、かながわ信用金庫、川崎信用金庫、湘南信用金庫、城南信用金庫、横浜信用金庫
後 援	ヨコハマSDGsデザインセンター

※取材いただける場合は、問合せ先までご連絡ください。なお、川崎市政記者クラブ、横浜経済記者クラブ、日銀クラブへ同時発表しています。

（問合せ先）

（本イベントの内容に関すること）

川崎市経済労働局産業振興部工業振興課 山本 電話 044-200-2325

（SDGs未来都市に関すること）

川崎市総務企画局都市政策部企画調整課 中岡 電話 044-200-2164

第3回 横浜市・川崎市連携イベント SDGs未来都市実現に向けた取組

～ 産・官・金で進めるSDGsの取組を通じた企業価値向上のための事例紹介 ～

政府は、「SDGs未来都市」として、横浜市(2018年6月)、川崎市(2019年7月)を含む60都市を選定し、横浜市では「大都市モデル」と銘打ち、「環境」「社会」「経済」課題の統合的解決に向けた公民連携によるSDGsモデルの創出を目指しています。また、川崎市では「成長と成熟の調和による持続可能なSDGs未来都市かわさき」と銘打ち、「経済」「社会」「環境」の課題解決を目指しています。

その様な中、SDGsの取組による企業価値向上を産・官・金で伴走支援することを目的としたイベントを開催いたします。企業や行政による取組事例の紹介の他、登壇企業との個別の質疑の場を設けます。金融・行政機関職員も参加しますので、登壇企業含め積極的に交流ください。

対象 SDGsの取組に関心のある市内企業と地域金融機関

主催：横浜市、川崎市、三井住友銀行
 共催（予定）：横浜銀行、かながわ信用金庫、川崎信用金庫、湘南信用金庫、城南信用金庫、横浜信用金庫
 後援：ヨコハマSDGsデザインセンター

開催日 2020年2月7日(金)

時間 13:00～17:00
(12:30 受付開始)

場所 パシフィコ横浜 会議センター5階
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

参加費 無料

交通機関 みなとみらい線みなとみらい駅徒歩5分

セッション1 株式会社 三井住友銀行

冒頭挨拶 株式会社 三井住友銀行 副会長 成田 学
 13:00 1. インタロダクション: 三井住友銀行
 ～ 2. 事例紹介
 13:45 ①相鉄ホールディングス 株式会社
 相鉄グループにおけるSDGsの取組について
 ②ソシオークホールディングス 株式会社
 パブリック事業受託におけるSDGsの取組

セッション2 川崎市

冒頭挨拶 川崎市副市長 加藤 順一
 13:45 1. インタロダクション: 経済労働局工業振興課
 ～ 2. 事例紹介 「その取組もSDGs! ～企業の技術で持続可能な社会を実現～」
 14:30 ①日本原料 株式会社
 ろ過材交換不要の浄水装置「シフォンタンク」で被災者支援
 ②株式会社 ROX
 「来店客数予測AI -Hawk-」で食品ロス削減

14:30 <休憩 15分>

セッション3 横浜市

冒頭挨拶 横浜市副市長 小林 一美
 14:45 第一部 1. インタロダクション: 温暖化対策統括本部SDGs未来都市推進課
 ～ 2. 事例紹介: SDGsを活用したイノベーション～横浜産 木のストローの取組
 環境ジャーナリスト、株式会社 アクキュラホーム、横浜市
 15:45 第二部 1. インタロダクション: 経済局ものづくり支援課
 2. 事例紹介: クラウド・タブレットによる一元管理
 株式会社 オウミ、横浜企業経営支援財団、横浜市

セッション4 登壇企業との交流

15:45 各セッション毎 ブースで登壇企業との質疑応答
 ～
 16:45

17:00 閉会